

半田市 蔵出し情報

報道機関提供資料

問合わせ

半田市立博物館
館長 間瀬 浩平
TEL 0569-23-7173

令和2年2月14日提供 (事前情報・事後情報)

名 称	新収蔵品展「岩田覚太郎の世界」の開催について	
日 時	令和2年2月29日（土）～4月12日（日）	
場 所	半田市立博物館（半田市桐ヶ丘4丁目209-1）TEL（0569）23-7173 2階特別展示室、1階展示コーナー	
主催者	半田市立博物館	
趣 旨 (目的)	近年、博物館に寄贈された岩田覚太郎（1902—1999）氏の絵画作品や版画、版木、各種スケッチ等を展示します。	
主な展示	油彩画「鳥瓜」「駅前ロータリー」「海女」、版画、版木、各種スケッチ 等	
略歴	明治35年（1902） 愛知県葉栗郡木曽川町に生まれる 大正11年（1922） 東京美術学校（現東京芸大美術学部）日本画科入学 昭和2年（1927） 同校同科卒業、研究科（現大学院）に入学 昭和3年（1928） 第九回帝展に日本画出品 昭和6年（1931） 愛知県半田高女に図画科教諭として奉職 昭和10年（1935） 平塚運一の講習を受けて版画（木版）を始める 昭和23年（1948） 半田高校美術科教諭となる 昭和26年（1951） 半田商業高校に転任、昭和31年に教頭となる 昭和38年（1963） 半田商業高校退職。その後、講師として半田商業高校、半田工業高校、大府高校兼任 昭和43年（1968） 第1回個展（名古屋市・潤）。以降、各地で個展を開催 昭和47年（1972） 名古屋芸術大学美術学部講師（版画） 昭和62年（1987） 半田市文化協会より半田市文化賞を受ける 平成元年（1989） 岩田覚太郎展「版画60年の回顧」（半田市立博物館） 平成4年（1992） 「岩田覚太郎所蔵 木版画展」（半田市立博物館） 平成6年（1994） 「木版画展 岩田覚太郎コレクション」（半田市立博物館） 平成11年（1999） 逝去	
担当者 情熱メッセージ	岩田覚太郎氏は、図画・美術科の教員として半田で数多くの学生を指導するとともに、版画家としても愛知を中心に活躍した人物です。博物館では、生前に多くの作品を寄贈していただき、木版画を中心とした展覧会を何度も開催してきました。本展示では、近年、博物館に寄贈された岩田覚太郎氏の絵画作品やスケッチ、版木等を展示します。	
別 紙	有	・ 無
写 真	事前提供可	・ 事後提供可

半田市企画課広報情報担当

0569-84-0603

